

八戸市多文化共生推進プラン策定に向けた実態調査の結果について

1. 速報版の数値訂正について

第2回審議会で公表した「八戸市多文化共生推進プラン策定に係る実態調査結果（速報版）」について、詳細版の作成に向けて再度精査した結果、一部に誤りがあったため、以下のとおり訂正する。なお、当該訂正により、プランで掲げる施策の方向性や全体構成に影響は生じない。市ホームページに掲載した資料については、今回の審議会後速やかに関係箇所を全て訂正後の数値に差し替えるものとする。

(1) 主な訂正内容

訂正箇所：外国人住民アンケート Q31「八戸市では、日本人と外国人が協力し合う社会が実現していると思いますか。」の回答選択肢【思う】の割合

訂正内容：訂正前 91.1% ⇒ 訂正後 71.5%

(2) その他

上記項目のほか、数値の精査に伴う軽微な修正を行った。

2. 詳細分析及び追加調査の結果について

(1) アンケート調査結果のクロス集計

- ・特定の傾向や課題を抱える層を明確化するため、属性別に掛け合わせ分析
- ・属性別の傾向が顕著かつプラン策定に資するものを掲載

日本人住民アンケート Q6×Q10⑧ 交流経験別にみる不安感の状況
Q2×Q10 年齢別にみる外国人増加に対する考え

外国人住民アンケート Q4×Q17 在留資格別にみる日本語能力

(2) アンケート調査結果の自由記述分析

- ・住民や事業者の生の声（具体的事例）を整理・分類
- ・頻出単語や特筆すべき意見を要約し、主な意見を5件程度掲載

日本人住民アンケート Q16 「Q15 外国人にとって八戸は住みやすいか」の回答理由
Q19 「Q18 プラン策定の方向性に対する意見」の回答理由

Q22 多文化共生に関する意見や感想

外国人住民アンケート Q24 「Q23 生活満足度」の回答理由
Q32 多文化共生に関する意見や感想

事業所アンケート Q22 自由意見

(3) ヒアリング調査及び結果分析

- ・アンケート調査では把握しきれない、外国人を雇用している事業所及び外国人児童生徒が在籍している教育機関における受入れの実態、具体的な課題、先進的な取組事例を収集することを目的に実施
- ・事業所6件（製造業3件、医療・福祉2件、漁業1件）及び教育機関1校を対象にヒアリング調査を行った。

※ 上記(1)～(3)の結果については資料1-2に掲載